

ラミネートを利用した簡易的な水溶液の実験

準備

方法

紫キャベツの色素抽出液，クッキングペーパー（不織布），ピーカー，ラミネートフィルム，ラミネーター，はさみ，ピンセット，点眼びん（プチボトル）記録用紙

1 図1のような，ラミネート加工した台紙を用意する。

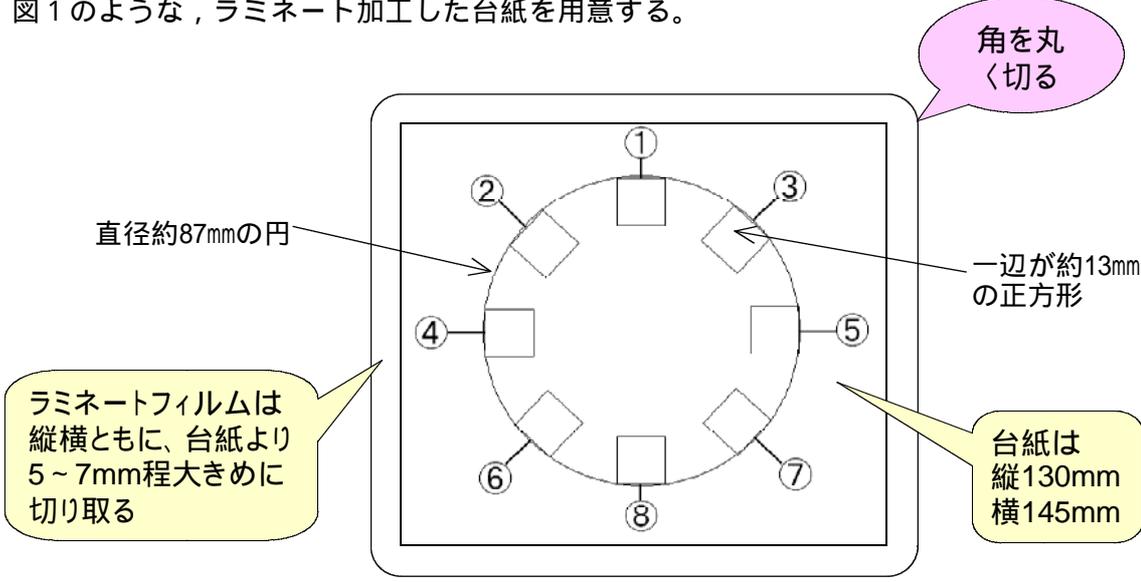


図1 ラミネート加工した台紙

- 2 クッキングペーパーで一辺が約13mmの正方形を8枚作り，紫キャベツの色素抽出液を染み込ませる。
- 3 紫キャベツの色素抽出液を染み込ませたクッキングペーパーを，台紙の ~ の部分に載せる。
- 4 図2のように，点眼びんに入れた各種水溶液を紫キャベツの色素抽出液を染み込ませたクッキングペーパーに1滴ずつ滴下させ，色の変化を観察する。

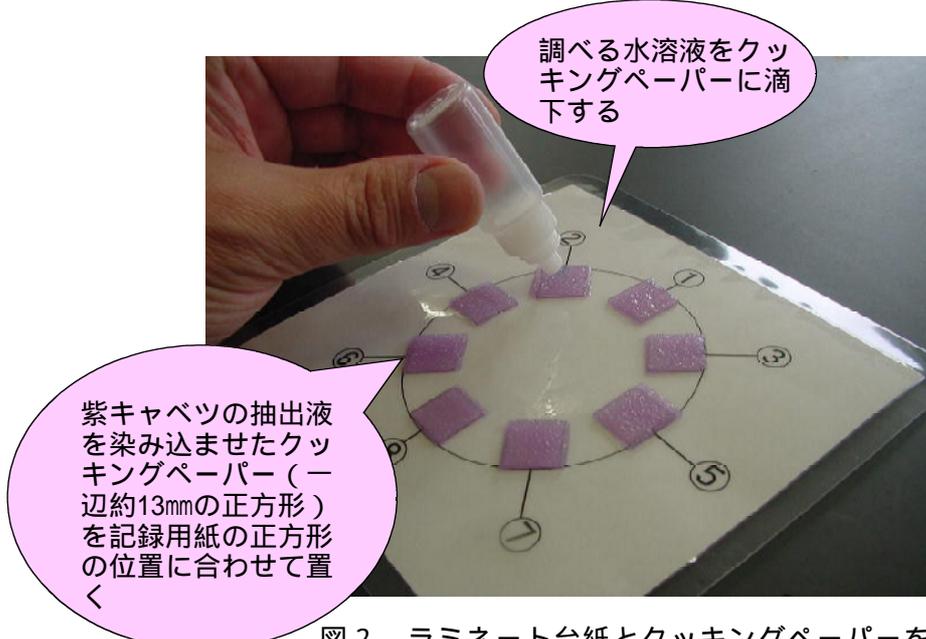
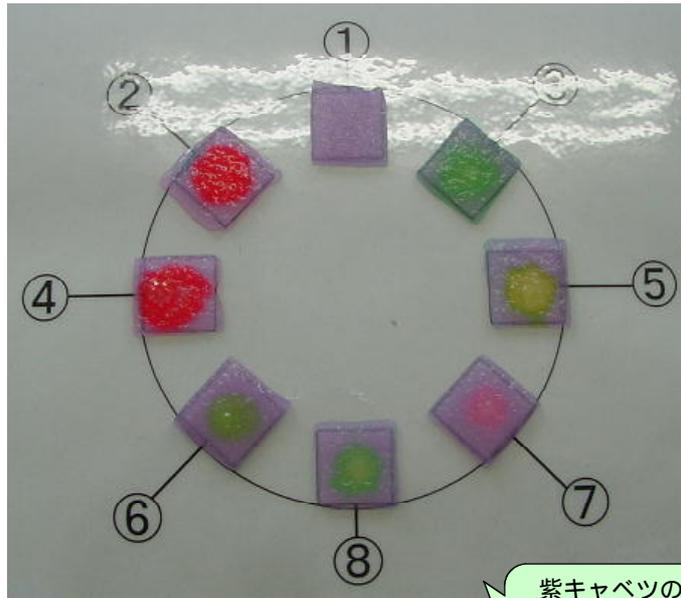


図2 ラミネート台紙とクッキングペーパーを利用した酸性・アルカリ性を調べる実験

結果

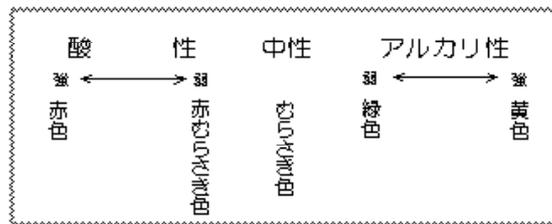


左の結果は、
食塩水
うすい塩酸
うすいアンモニア水
トイレ洗剤
パイプ洗剤
石灰水
食酢
洗濯用洗剤
を用いた例である。

紫キャベツの色素抽出液を染み込ませたクッキングペーパーの中央に、それぞれの水溶液を1滴ずつ落とすと、中央部分だけが変色するため、元の紫色と比較しやすい。
また、と、と、となどを比較すると、それぞれ酸性どうし、アルカリ性どうしでも、強弱に違いがあることが明確である。

水よう液のなかま分け

「ムラサキキャベツのしる」の色の変化



〈結果〉

水溶液名を
記入する欄

水溶液	ムラサキキャベツのしるの色の变化	液の性質
	むらさき色 →	
②	むらさき色 →	
③	むらさき色 →	
④	むらさき色 →	
⑤	むらさき色 →	
⑥	むらさき色 →	
⑦	むらさき色 →	
⑧	むらさき色 →	

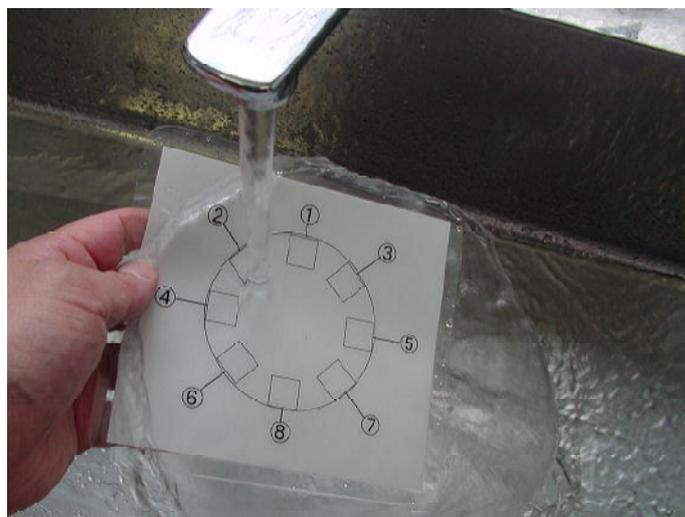
液の性質を
記入する欄

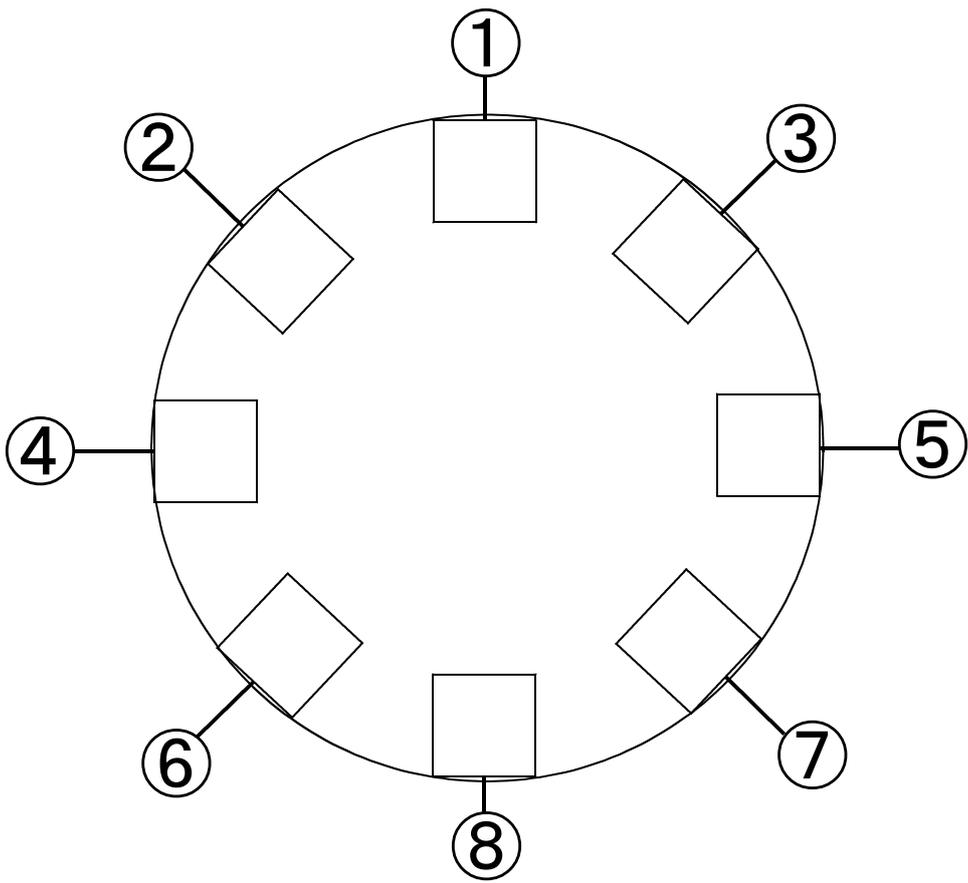
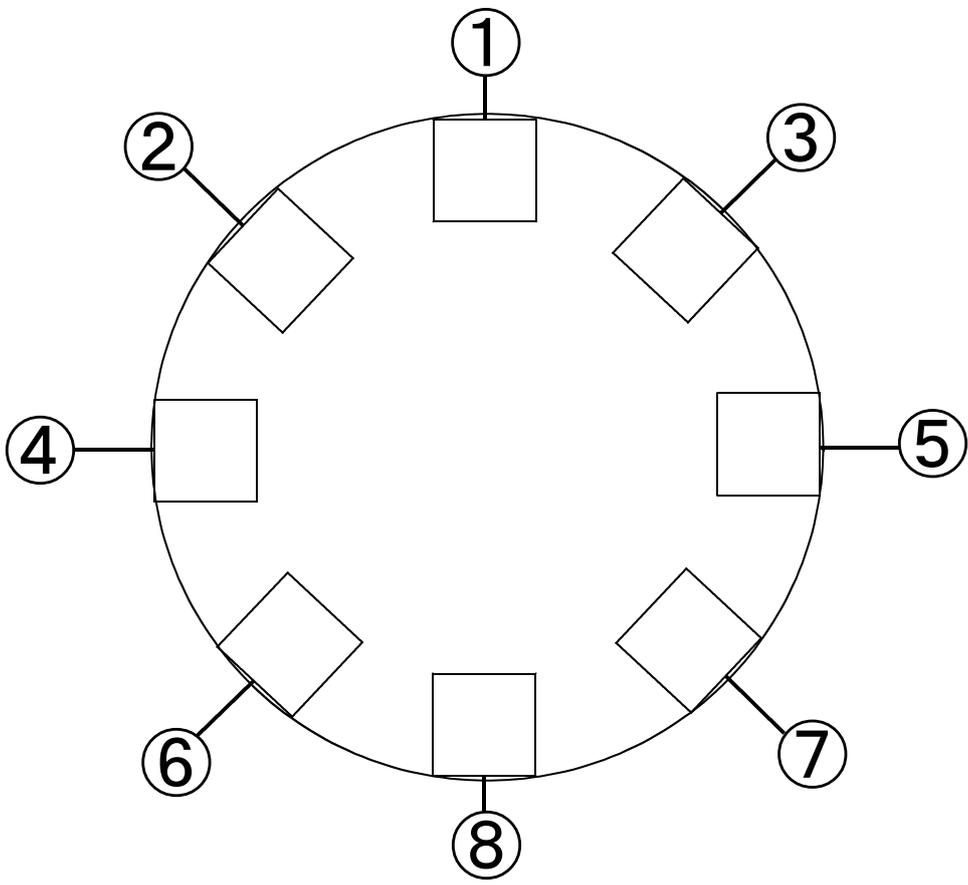
色の変化を
記入する欄

記録用紙（例）

備考

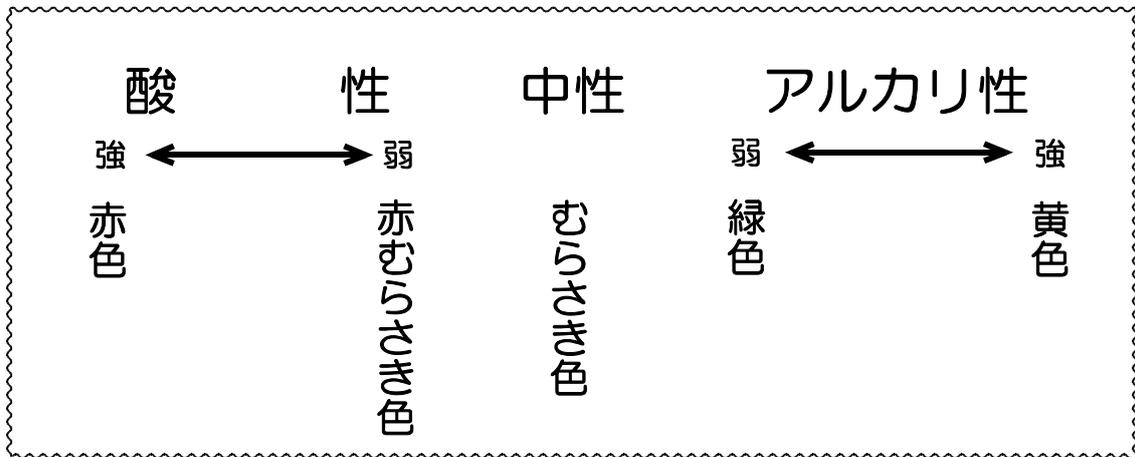
ラミネート加工した台紙は、水洗いをし、何度でも繰り返し使用することができる。





水よう液のなかま分け

「ムラサキキャベツのしる」の色の変化



〈結果〉

	水溶液	ムラサキキャベツのしるの色の変化	液の性質
①		むらさき色 →	
②		むらさき色 →	
③		むらさき色 →	
④		むらさき色 →	
⑤		むらさき色 →	
⑥		むらさき色 →	
⑦		むらさき色 →	
⑧		むらさき色 →	